



平成11年8月13日  
日本原子力発電株式会社

### 敦賀発電所2号機 再生熱交換器胴本体の健全性確認調査状況について

当社、敦賀発電所2号機（加圧水型軽水炉：定格出力116.0万KW）は、7月12日に発生した1次冷却水漏えいの原因究明のための点検・調査を実施しておりますが、再生熱交換器の健全性確認のため、現場にて実施している再生熱交換器胴本体の超音波探傷試験において、中段熱交換器出口管台近傍の胴本体内面5箇所範囲に指示が認められました。このため、当該範囲を慎重に評価した結果、本日、これら指示がひびであると判断しました。

今後、割れのあったエルボ、管台の原因究明と合わせ、今回見つかった当該再生熱交換器胴本体のひびについても原因調査を行う予定です。

以上

---

添付資料1 再生熱交換器 超音波探傷試験結果

